



# としょかんだより

令和5年1月号  
仁田佐古小学校図書館



## とし うさぎ年のはじめです！



あけまして おめでとうございます。



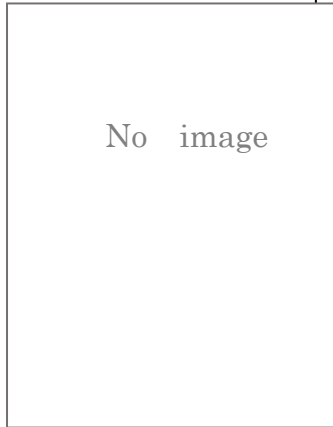
あたらしいちねんがはじまりました。ことし、みんなでたくさん、ほんよを読みましよう。

にたさこしょうがっこうとしょかんで、うさぎ年にちなんで「うさぎ」が出てくるほんしょうがつの

ことがのっているほんなどをあつめています。ぜひ、よんでみてください。



もちつきやおせち料理など、知っておきたい日本の伝統がわかります。



『**てんひ 天の火をぬすんだウサギ**』 ジョアンナ・トゥロートン：作 評論社

むかし、地上には火がなく、とてもさむかった。火をまもっている天の人は、動物たちに火をくれなかった。そこで、動物の中でいちばんかしいウサギが、きれいなはねかざりを頭にかぶり、天の火をとりにいった。

天の人たちは、ウサギにだまされないよう気をつけていたが、ウサギの話にうっとりして、ウサギを村につれていった。そこでウサギは、天の人におどりを教えるといって、たき火のまわりを、まわりはじめた。すると、たき火の火が、ウサギの頭のはねかざりにもえうつた。

さあ、このあとウサギは、天の火をふじにもちかえることができるのでしょうか？つづきは読んでみてください。



あたら ほん はい  
**新しい本が入りました！**

**低学年に  
 おすすめ！**

『木のうえのおはなし3にんぐみ』 ジェイムズ・マシヤル：作 大日本図書

サムとスパイダーとローリーは、木の上で自分の作ったお話をします。まずはローリーが話しますが、おわりかたがものたりないといって、スパイダーもお話をはじめます。そのお話はこんなお話。

ある日、一わのめんどりが、まちがったバスにのって、きつねのまちでおりました。そこへ、目がよくないきつねがやってきますが、めんどりだと、きがつきません。「おや、こんやのばんごはんはチキンですか？チキンのにおいがします。」と話しかけられためんどりは・・・。」

さあ、たのしいおはなし会のはじまりですよ。



**ひみつシリーズ**

No image

『音楽の著作権のひみつ』 杉谷エコ：作 学研

**高学年に  
 おすすめ！**

わたしたちの暮らしの中にかかせない音楽。学校でも、授業で歌ったり演奏したりしますね。テレビやインターネットでも、音楽を聴くことができます。ここで、みなさんに知っておいてもらいたいの、この「音楽」には、「著作権」という、とても大切な権利があるということです。

この本には「音楽の著作権」について、とてもわかりやすく書いてあります。ぜひ、一度は読んでおきましょう！

『まっ、いっか！』

サトシン：作 えほんの杜



はっ  
**初わらい!!**  
**みんなで、**  
**わらおう。**

『4ひきのりっぱなこぐま』

アーノルド・ローベル：作 好学社



みんなもよ  
 く知っている  
**アーノルド・**  
**ローベルの**  
**本です。**

『ぼくらシリーズ』

宗田理 KADOKAWA



『三国志1～5』

神楽坂淳：作 集英社



**とても読み**  
**やすく夢中**  
**になれます**  
**よ。**

『数え方図鑑』

やまぐちかおり：作 日本図書センター



**理由がよくわかります！**

このほかにも、「ナルニア物語」  
 「マジックツリーハウス」、「日本の歴史」  
 シリーズなどがあります。  
**たくさん読んでくださいね。**

